



トルコ共和国大使館 文化広報参事官室より、トルコの最新情報をお伝えいたします。

■ 芝田山親方、トルコのオイルレスリング全国大会に参加

日本とトルコの友好120周年を記念して開催されている“トルコにおける日本年”の文化交流の一環として、スイツ親方としても知られる芝田山親方と、芝田山部屋、峰崎部屋の力士が、2010年6月25日から27日までトルコ・マルマラ地方のエディルネで開催される第649回クルクプナルオイルレスリング全国大会に参加します。

トルコの伝統格闘技であるオイルレスリングは650年以上の歴史を持つトルコ共和国の国技で、トルコ語でヤールギュレシと呼ばれます。ヤールは“オイル”、ギュレシは“レスリング”を意味します。この競技では、皮ズボンを身に付けた屈強な男たちが、全身に大量のオリーブオイルを浴びて組み合うのが特徴です。クルクプナル オイルレスリング全国大会は、春から秋にかけてトルコ全土で開催されるトーナメントの頂点となる大会で、全国から集結した1800人ものレスラーたちが戦いを繰り広げます。



開催地となるエディルネはイスタンブールからおよそ230Km、トルコの最も西に位置し、ギリシャ国境までおよそ5キロ、さらにブルガリア国境までは10キロの国境の街です。かつてはオスマン帝国の首都として栄え、18世紀にはヨーロッパの7大都市のひとつに数えられた由緒正しい古都で、歴史的に重要な建造物が立ち並び、街全体が博物館のようです。

芝田山部屋、峰崎部屋の一行は6月25日の開会式に参加後、相撲のデモンストレーションを披露します。デモンストレーションでは、呼び出し・太鼓での入場、相撲・力士・行司・呼び出し・床山の紹介、決まり手やルールを紹介、ぶつかり稽古の実演などを行う予定です。また、6月27日にはイスタンブールにて、地元相撲ファンとの交流会にも参加する予定です。

写真：クルクプナル・オイルレスリング大会（エディルネ） 写真提供：トルコ共和国大使館・文化広報参事官室

■ 第一回国際イスタンブール・オペラ・フェスティバル 2010年7月に開催

2010年の欧州文化首都に指定されているトルコ共和国最大の都市イスタンブールで、本年2010年7月2日から23日まで、[第一回国際イスタンブール・オペラ・フェスティバル](#)が開催されます。

トルコ共和国文化観光省、イスタンブール県知事、イスタンブール市役所の協力のもと、2010 欧州文化首都プロジェクトの一環として開催されるこのフェスティバルは、アートディレクターにトルコ共和国・国立オペラバレエ総局長イェクタ・カラを迎え、ユルドゥズ宮殿、トプカプ宮殿、ルメリヒサル、ジェミル・トプズル野外劇場を会場に、全7作品、17公演を上演いたします。

演目には「後宮からの逃走」「征服王スルタンメフメット」、「ツァイーデ」といったトルコの文化や生活を表現したオペラが含まれ、アンカラ、イスタンブール、イズミール、アンタルヤからの参加作品、さらにベルリン・ドイツ・オペラやブレーメン・オペラも公演に華を添えます。

近代都市でありながら数多くの歴史遺産を持つ、豊かな文化都市イスタンブールでは、今回初となる、この世界規模のオペラフェスティバルの実施を通じて、イスタンブールの貴重な文化遺産に対する理解が促進されることに期待を寄せています。

なお、トルコ共和国の国立オペラバレエ総局では、本年第17回目を迎えるアスペンドス国際オペラ・バレエ・フェスティバル(会場:アンタルヤのアスペンドス古代劇場)、8年目を迎える国際オペラ・バレエ・フェスティバル(会場:トルコ南部のリゾート地ボドルムに建つ、ボドルム城)、さらに本年7月に開催される第二回イスタンブール国際バレエ・コンペティションなど、トルコの芸術ならびに芸術家を広く世界に紹介することを目的に様々なイベントを開催しています。

第一回国際イスタンブール・オペラ・フェスティバル

日程:2010年7月2日から7月23日まで

URL:<http://www.istanbuloperafestival.gov.tr/index.html>



オペラ「アイーダ」イメージ

～ 当ニュースレターに関するお問い合わせ先 ～

トルコ共和国大使館・文化広報参事官室 広報代理店

アビアレップス・マーケティング・ガーデン株式会社 (担当:梶原・高津)

Eメール: jkajihara@aviareps.com atakatsu@aviareps.com

TEL: 03-3225-0008 / FAX: 03-5363-1118